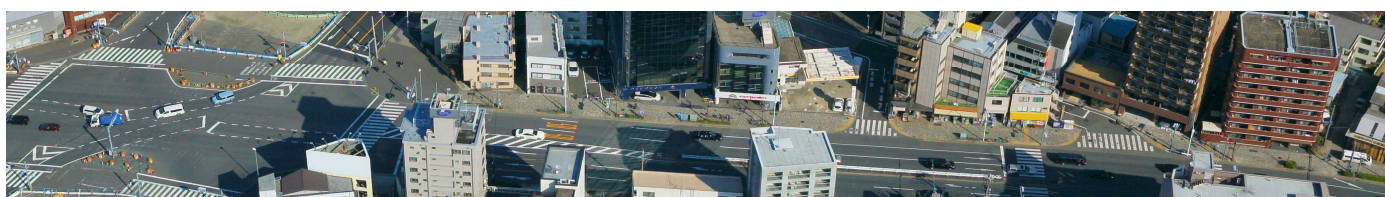


# OTAシティ・マネジメントレポート



## 大田区財政のアンニュアルレポート (年次財務報告書) 平成 24 年度決算版



平成 26 年 2 月  
大田区



## OTA シティ・マネジメントレポートの作成にあたって

---

平成24年度は、「安全と安心を地域の絆で守り、未来へ輝くまちづくり」をキャッチフレーズに予算を編成しました。

区の基幹財源である特別区税・特別区交付金の減少傾向、社会保障関係経費の増大という二重の課題を抱え、不透明な経済状況や雇用不安が続く中でも、区民生活と区内経済を守り抜くとともに、区の未来へ向けた歩みを着実に進め、同時に財政の健全性を堅持する姿勢を示したものです。

難局といえる状況の中でも、区のめざす将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現に着実に取り組んでまいりました。

大田区は今、未来に向けた大きな転換期を迎えようとしています。

2020年の東京開催が決定したオリンピック・パラリンピックは、日本の玄関である羽田空港を有し、国際都市をキーワードにまちづくりを進めている大田区としては、大いに待ち望んでいた大会です。

競技会場として予定されている中央防波堤埋立地は、大田区にとって、極めて身近な場所であり、大いに盛り上げるべき大会と考えております。

世界中の人々が集い、注目するこの大会を契機に、まちづくりや観光・産業、スポーツ・健康といった様々な分野での取り組みを、全庁組織が一丸となって推進してまいります。

羽田空港跡地のまちづくりについては、特区制度を活用し、ものづくり産業の再生に寄与するため、国や地域を越えた産業連携ネットワークの形成を目的とした交流拠点の整備を予定しています。東京都のアジアヘッドクォーター特区の一翼として、世界に開かれたゲートウェイに位置づけ、都内に誘致した海外企業と、大田区が誇る高い技術力を有する中小企業が刺激し合うことで、新技術や新市場の創造を図ってまいりたいと考えております。

併せて、区民の皆さんが憩える多目的広場の整備も予定しており、今後国や東京都をはじめとする関係機関との連携を深め、大田区はもとより、首都圏や日本全体に寄与する土地活用を目指してまいります。

地域特性を活かし、魅力と活力あふれるまちづくりを進めることで、地域住民の生活を豊かなものとし、また、区民生活の安全・安心を支え、福祉を増進する役割を果たすことは、地方自治体に課せられた使命であると、強い想いを持っております。

区を「経営」という視点に立ち、区民の皆さまのご期待にこたえていくため、マネジメントの方向性を明らかにして、明確な責任のもとで区政を計画的に遂行し、分析・検証することは、たいへん重要です。

こうした観点から、「OTA シティ・マネジメントレポート」を作成し、区の財政状況とともに、施策の推進に向けた取り組みをご報告させていただきます。

平成26年2月 大田区長

松原 忠義



大田区財政のアンニュアルレポートとは、区民の皆さまに区の経営状況や活動状況を報告するために作成した「年次報告書」をいいます。

○ 普通会計とは、決算統計（地方自治法第 252 条の 17 の 5 第 1 項及び第 2 項に基づいて毎年度実施されている「地方財政状況調査」による全国の地方公共団体の決算に係る統計調査）により、総務省の定めた全国の統一基準による標準的な会計として、すべての地方自治体の財政状況を比較分析できるよう再構成した統計上、観念上の会計です。

大田区では、一般会計から介護関連や区営アロマ駐車場などの収入・支出を差し引いたものとなります。

○ 本書は、普通会計決算をベースとしているため、区の一般会計決算の数値とは、必ずしも一致しません。

○ 説明や図表中の数字は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、各項目の合計が合計欄の金額や比率と一致しない場合があります。

○ 財務書類の他区との比較における団体 A~G 区については、総務省方式改訂モデルを採用している団体のうち、単位表示や分析に必要な指標等の記載があった団体のものを使用しています。また、他区の数値は、公表時期に鑑み平成 23 年度決算額を使用しています。

○ 財務書類の分析に用いている各指標の『平均的な数値』は、「新地方公会計制度の徹底解説（株式会社ぎょうせい）」で示されている値です。

## - 目次 -

I	大田区のプロフィールをお知らせします	1
	～ まちのマネジメント・メッセージ ～	
II	区がめざす将来像をお示します	8
	～ 基本構想・おおた未来プラン10年 ～	
III	区民の皆さまのご意見・ご要望を区政に活かします	11
	(1) 区民の皆さまからの要望	11
	(2) 主な事業の平成24年度実施状況	14
IV	決算から区財政の状況をお示します	22
	～ 決算のマネジメント・メッセージ ～	
IV-1	普通会計決算による区財政の状況	
	(1) 平成24年度普通会計決算の概要	23
	(2) 平成24年度歳入の状況	27
	(3) 財源の性質	34
	(4) 平成24年度歳出の状況（性質別）	37
	(5) 平成24年度歳出の状況（目的別）	47
	(6) 平成24年度健全化判断比率	54
IV-2	財務書類による区財政の状況	
	(1) 新地方公会計制度による財務書類	58
	(2) 平成24年度普通会計財務書類	62
	(3) 平成24年度連結財務書類	76
V	今後の行財政運営の方向性をお示します	
	(1) 行財政運営のマネジメント・メッセージ	81
	(2) 財政運営の基本的視点と具体的取組み	82
	( 参考資料 )	
	(1) 普通会計決算	85
	□ 決算状況一覧表	85
	□ 財政の状況（普通会計）	87
	□ 累年表	88
	(2) 財務書類	90
	□ 普通会計財務書類	90
	□ 連結財務書類	102
	(3) 平成26年度 予算編成、組織・職員定数の基本方針	114